

<基本情報>

所在地：熊本県上益城郡山都町

(令和3年度九州地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール九州農政局長賞受賞)

<農場概要>

- 面積：3.70ha(うち有機3.70ha)
- 従業員：家族2人と従業員2人、農繁期アルバイト1～2名
- 栽培品目：にんじん、ばれいしょ、たまねぎ、キクイモ等



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 有機農業を営む義父母から離農の相談を受けたことを機に、平成19年に就農を決意。翌年、県立農大等で農業の基礎を学び、平成21年に有機農業2.1haを経営承継し、**同年(2009年)に有機JAS認証を取得。**

<販売について>

- 平成23年に、共同出荷によるコスト削減や安定的な出荷及び新たな販路確保を目指し、「山都町有機農産物出荷協議会」を代表として設立。平成25年には同協議会と他社との事業統合を経て、平成28年に山都町最大の有機農産物出荷プラットフォーム「(株)肥後やまと」(有機農業者48名で構成)の法人化に携わった。販売の一元化により、それぞれが実施していた荷造りや出荷作業を一か所に集約化したことで、参加農家の労働時間の大幅な削減や流通コストの削減、規模拡大に寄与。また、出荷品目が増えたことが強みとなり、個人やレストラン等への新たな販売先の確保に繋がった。なお、生産量はリスクマネジメントの観点から、1カ所1/3未満を適正とし、個人で出荷している。
- 山都町有機農産物のブランド化を図るため、共通デザインシールを導入し、積極的にPR。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
鳥獣被害軽減のため、休耕期間を設けないよう輪作体系を実施。
- **雑草対策**
雑草防止対策は、従来の適期耕耘管理や中耕除草に加え、太陽熱養生処理、畝間マルチを実施。
- **土づくり**
地域の未利用材資源の活用(おから, 粃殻, 米ぬか, 竹チップ等)、畜産堆肥、落ち葉等をブレンドし、成分及びミネラルを配合した自家調製の“バイオ堆肥”や緑肥を施用。土壌分析結果に基づき、施肥設計ソフトを活用し、施肥を実施。

<ICT(情報通信技術)等の活用、情報発信>

- 有機JAS認証ほ場の栽培計画、管理記録は、作業時や計画時にいつでも確認できるようクラウド上で管理。
- 農機具保管庫は、通信型の防犯カメラを設置。
- 消費者とのコミュニケーションをとり、互いの顔が見える販売とするため、インターネット販売の全てに手紙を添えている。
- SNSを活用し、有機農業の日々の作業等を発信し、交流を深めている。
- 新設された道の駅に野菜の他、加工品の開発/定着に取り組んでいる。



【水田抑草ボート】

【お問合せ先】TEL. 080-5375-2480

フェイスブック→

